

時代を越えて

翼竜の化石発見

淡路ふれあい公園内で、去る四月二十五日、ボランティアの野田富士樹さん(南淡町)が翼竜の化石を発見しました。兵庫県立人と自然の博物館による鑑定の結果、翼竜「アズダルコ科」の頸椎の一部と判明し、野田さんの好意により本町に寄贈いただきました。

翼竜化石の産出は、関西では初めてのことであり、アズダルコ科の翼竜の産出としては国内二例目です。

今回産出した化石は頸椎の一部分でしたが、土圧による変形は少なく、保存状態も良好なことから学術的に見ても



▲発見された化石(翼竜の頸椎の一部)

貴重なものです。もし、今後の調査で追加標本が得られれば、アズダルコ科翼竜の分類・生態を解明するうえで重要な資料となり得ます。また、今回の化石は、海底で堆積した地層から産出したためプレクトンの化石による年代決定が可能であり、アズダルコ科翼竜の分布・年代を考えるうえでも重要視されています。(資料提供、兵庫県立人と自然の博物館)



▶貴重な化石と知り、思わず表情の緩む野田さん

化石展示のお知らせ!

8月15日(日)までの毎日、町民センターにて、今回発見された翼竜の化石と、淡路ふれあい公園内で発見されたアンモナイトなどの化石を展示しておりますので、お立ち寄りの際にご覧ください。ただし、翼竜の化石の展示時間は午前9時から午後5時までとなっています。



▶町民センターに展示中の化石

翼竜化石発見 ボランティア募集について

翼竜の首の骨の一部が発見され、まだ続きの部分が残っていると考えられます。そこで緑町では、翼竜化石と一緒に探していただける方を募集します。ご協力よろしくお願いいたします。

実施日	受付期間	募集対象者・作業時間
8月 7日(土) 8月 8日(日) 8月14日(土)	各実施日の 2日前まで	・募集対象者 小学5年生以上 ・作業時間 Aグループ 午前10時~午後3時 Bグループ 午前11時~午後4時 ・約1時間ごとに、A・B各グループが交互に作業を行います。
9月 4日(土) 9月11日(土)	8月11日(水)~ 8月25日(水)	

※Aグループ、Bグループの指定はできません。  
郵便または持参(〒656-0192 三原郡緑町広田広田1064)、FAX(0799-45-1499)、E-mail(machi@midori-t.org)のいずれかの方法で、①住所②氏名③年齢④連絡先⑤希望日(第2希望まで可)を明記し、役場まちづくり課までお申し込みください。なお、電話での申込受付はできませんのでご了承ください。  
※1回の申し込みで6名まで可能です。参加希望全員の①~⑤までを必ずご記入ください。  
※詳細は役場まちづくり課・植野☎45-1760までお問い合わせください。

作業内容

かなづちなどは使用せず、骨の化石が発見された残土置き場にある石を見て、化石であるかどうかを判断する作業です。その場で兵庫県立人と自然の博物館の研究員が鑑定にあたる予定です。



▲中国・浙江省で見つかったアズダルコ科の翼竜の復元模型。模型製作者は兵庫県立人と自然の博物館・主任研究員松原尚志氏

翼竜とは.....

中生代(約2億2000万年から約6500万年前まで)の三畳紀から、白亜紀にかけて栄えた飛行タイプのは虫類。薬指にあたる部分が極度に長く、この骨から伸びた皮の膜を帆のように広げて滑空。最大種では翼を広げると10メートル以上にもなるといわれる。

おもしろい夏祭りだまのり  
汗、いい笑顔、

七月二十四日、みどりどんとこいまつりが町民センター駐車場で開催され、町内外から多くの方が集まりました。緑町としては最後となったどんとこいまつりですが、毎年恒例のカラオケ大会や阿波踊りなど最後にふさわしい賑わいを見せ、大盛況の内に終わりました。



▶自慢のカブト虫



▶家族団満



▲ほろ酔い気分でカラオケ・タイム



▲浴衣美人

まつり第1部では、老人クラブ主体でカラオケ大会と工作教室が開かれました。



▶熱気に包まれた老人会カラオケ発表会



▶工作教室  
今年のテーマは「緑の風」かみコブターやジェットツバメづくりを通して世代を越えて楽しみました



▶カラオケ大会  
演歌を力一杯歌う老人クラブのメンバー